



福祉だより

平成30年4月20日
発行



レクリエーションで 交流深める

3月14日、障がいをもつ方やその家族とボランティアの交流を図る「ふれあいのつどい」が行われました。今回は東成瀬村レクリエーション協会の協力で、レクリエーションを楽しみました。



白熱したペタンクの様子

編集・発行／社会福祉法人東成瀬村社会福祉協議会

〒019-0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 TEL0182-47-2700 FAX0182-47-2750

東成瀬社協ホームページ <http://www.higashinaruse-shakyo.com>

Eメールアドレス sw.higashinaruse.akt@viola.ocn.ne.jp

この「福祉だより」は、皆様から頂いた社協会費と共同募金の配分金の一部を利用して発行しています。

一人ひとりがその人らしく 地域でいきいきと暮らせる 安心・安全な村づくり

～平成30年度 社会福祉協議会事業計画～

【活動方針】

近年、少子高齢化や人口減少などを背景に、支援を必要とする高齢者や障がい者は増加し、貧困や引きこもりといった多様で複雑な地域生活課題も生まれてきております。

こうしたニーズの対応にあたっては、互いに支え合う地域づくりが不可欠であります。

社会福祉協議会ではこれまで地域福祉トータルケア事業を推進してきました。今年度も地域福祉に関する専門性やネットワークを活用し、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けることのできる、福祉の村づくり実現のため、取り組みを一層推進してまいります。

★支えあいをつなぐ

地域づくりを進めます

- ① 9地区福祉推進協議会活動の活性化と活動支援
- ・ 住民福祉座談会・福祉講座の開催
- ・ 「むり・むだなくそう

- 運動」の推進強化
- ② 要援護者を見守るネットワーク活動
- ・ 要援護者世帯へのネットワークの形成
- ・ 9地区ネットワーク連絡会の開催
- ・ 救急医療情報キットの導入・活用・管理

③ 地域福祉トータルケアサポート運営委員会事業の推進（地域の実態把握と各団体・関係機関との協働、情報共有）

- ・ 生活支援体制整備事業
- ・ 社会資源の把握及びサービスや活動の創出
- ・ 関係者間のネットワーク構築
- ・ サービスの担い手となるボランティア等の養成



年2回のネットワーク連絡会で要支援者マップを見直します

⑤ 災害支援体制の構築

- ・ 災害ボランティアコーデイネーターの養成
- ・ 災害時における要援護者対応について、各関係機関と役割分担
- ⑥ 住民参加型による生活支援サービス事業充実支援（なるせゆいっこの会支援）
- ⑦ 暮らしの安心サポート推進事業（除雪機の貸し出し）

★気軽に参加・ふれあう福祉活動を進めます

- ① ふれあい・いきいきサロン事業
- ② 世代間交流「ふれあい喫茶」事業の支援
- ③ ボランティアセンター機能の充実



ふれあいいきいきサロンでの創作活動のようす

★福祉の関心を高め、みんなで広めます

- ① 社会福祉大会の開催
- ② 広報活動の強化と充実
- ③ 福祉教育の推進
- ・ 9地区住民福祉講座の開催
- ・ 福祉体験発表等の実施
- ④ ジュニアボランティア事業（小中学生）
- ⑤ 小中学校訪問事業（民生委員協議会と共催）



地区福祉講座のようす



“もしも”のときの安心電話

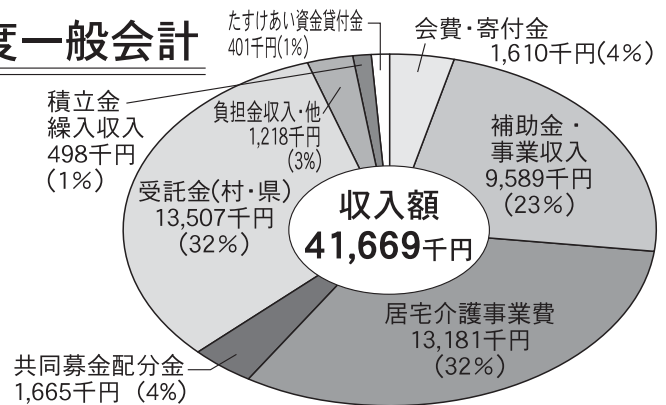
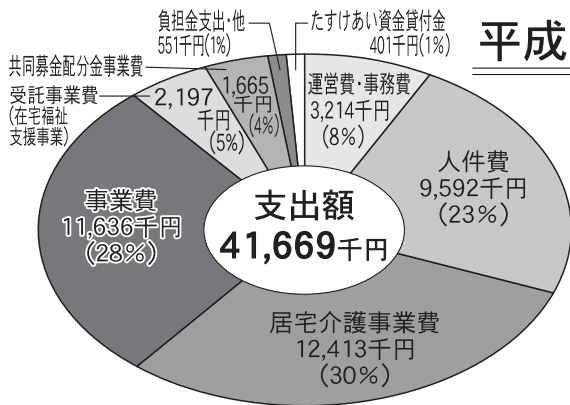
- ★一人ひとりに対応する
生活支援の充実に努めます
- ① 地域総合相談・生活支援センター事業の充実
 - ② 居宅介護支援、介護予防支援等事業
 - ③ 訪問型サービス事業
 - ④ 高齢者等生活相談・支援員訪問事業
 - ⑤ 地域住民福祉座談会
 - ⑥ たすけあい資金・生活福祉資金の貸付
 - ⑦ 在宅福祉サービス事業の推進
- ・生活支援ヘルパー事業
 - ・配食サービス(週2回)
 - ・雪下ろし・除雪サービス
 - ・日常生活用品(具)給付・貸与サービス
 - ・ふれあい・安心電話事業
 - ・あったか訪問サービス(住民参加型ヘルプサービス)

- ★その他の活動
- ① 善意銀行の開設
 - ② 関係機関・団体事業への協力、支援
- ・共同募金委員会事業
 - ・民生委員協議会事業
 - ・日赤分区事業



老人クラブ連合会ユニカル交流会のようす

- ★仲間づくりと生きがい活動を進めます
- ① 当事者の会活動支援
 - ② 老人世帯の会
 - ③ シルバーバンク事業の支援
 - ④ 手をつなぐ保護者のつどい
 - ⑤ 親子のつどい
- ・身体障がい者更生協会
 - ・母子寡婦福祉会
 - ・老人クラブ活動の活性化



第46回社会福祉大会 & 第37回たすけあいチャリティショー

福祉の意見・体験発表してみませんか?

毎年恒例の社会福祉大会とたすけあいチャリティショーは、今年も7月開催予定です。

社会福祉大会では、住民の皆さんの福祉の心の啓発を図ることを目的に、福祉に関する意見・体験発表を毎年行っています。今年も社会福祉大会で意見・体験発表してくれる方を募集します。ぜひこの機会に自身の体験した福祉活動等について発表してみませんか。詳細は社協事務局まで。(47-2700)

ふれあい・いきいきサロン

～毎月各地区で開催中!!～

ふれあい・いきいきサロンは誰でも参加することができる「地域のお茶の間」です。

お茶っこを飲みながらの語らいや活動をとおして、生きがいや仲間づくり、介護予防等を目的に開催しています。

参加するのに手続き等は必要ありません。年度途中からの参加も大いに結構です。年度初めに全戸に年間計画のチラシが配布されていると思いますので各月の予定を見て気軽に参加してみたいですか。

ふれあいレポート

平成30年2月～3月に行われた事業を紹介します

地域福祉トータルケア サポーター運営委員会

2/5

社会福祉協議会では、「二人ひとりがその人らしく地域でいきいきと暮らせる安心・安全な村づくり」をめざしています。

この会議には、地域の課題等について情報共有を図ることを目的とし、地区福祉推進協議会役員、各関係機関・団体等に集まっていただきました。

地域福祉推進事業の取り組み状況の中で最も多かった話題は、冬期間の雪下ろし・除排雪で、今年の雪は、重く湿った雪が降り、2月には豪雪対策本部が設置されました。雪下ろしサービス事業の実績は、昨年の2倍近く46世帯の利用で185回となっております。

△課題▽

○雪下ろし活動員が少ない

○サービスの利用者は「まだ大丈夫」と言いながら、依頼する時には

かなりの降雪で、活動員が難儀している。

△意見等▽

○活動員が足りない時は商工会青年部も協力したい。

○中学校では可能な範囲で除排雪に協力したい。等ありがたいお話しもいただきました。

△その他の意見▽

○駐在所より免許返納により、通院や買い物に困るので、移送サービスや生活支援サービスを充実させてほしい。

○郵便局では「総合生活支援企業」をテーマとした高齢者の見守りをしている。

この会議で出された意見・課題を今年度の事業に反映させ、暮らしやすい地域づくりを進めていきたいと思えます。

福祉講座

2/20

椿台

2/21

大柳

椿台・五里台地区および大柳地区で福祉講座・住民座談会が行われました。福祉講座の講師には、五里台の杉山彰さんを迎え、東成瀬村に移住してからのことをお話いただきました。ギターでの弾き語りもあり、参加者は楽しみながらも熱心に耳を傾けていました。



講師の杉山彰さん



椿台地区のようす



大柳地区のようす

老人クラブ女性リーダー研修会 3/6

地域交流センターゆるるんにて、「ニュースポーツでリフレッシュ」と題し、ユニカールや室内ペタンクを楽しみながら交流しました。老人クラブ会員がなかなか増えていかない中で、女性会員さんたちの力は大きな支えとなっています。

このような活動を通し、女性リーダーの育成に努め、今後も老人クラブ活動が益々盛り上がっていくようにサポートしていきたいと思えます。



ユニカールで交流

ボランティア研修会 2/28

ボランティア研修会では株式会社風鈴の代表取締役の佐々木一人氏を迎え、「農業と福祉の連携」と題し、取り組みについて1時間ほどお話いただきました。



ボランティア研修会のようす

親子のつどい 3/25

ひとり親家庭の方を対象におこなわれるつどいですが、今回は対象者の参加は無く、母子寡婦福祉会の会員さんと、お孫さんが参加してくれました。羽後町のこまち野にてイチゴ狩りをした後、道の駅での買い物や、としとらんどでの交流会も行い楽しい1日となりました。

情報交換や交流の場として活用してもらえるように、今後も呼びかけを行いながら活動を継続していきたいと思えます。



いちご狩り後に記念撮影

おはぎ宅配サービス 3/21

なるせゆいっこの会では、地域の皆さんとお互い様の精神で支え合う活動の一環として、高齢者世帯を対象に彼岸の中日に合わせて行いました。朝早くから「ゆるるん」に集まった会員が129セットを手づくりし、計92世帯へ配布しました。



おはぎづくりのようす



完成した凧を持って

地域交流センターゆるるんにて、だるま凧作りが開催されました。先生に指導してもらいながら制作し、子どもたち一人ひとりの個性が光る凧が完成しました。

天気が良く、凧もあつたこの日は、凧揚げにも最適で、凧の絵が見えなくなるほど高くまで揚げることで、子供たちも大満足の様子でした。

老人と子どものつどい 3/26

